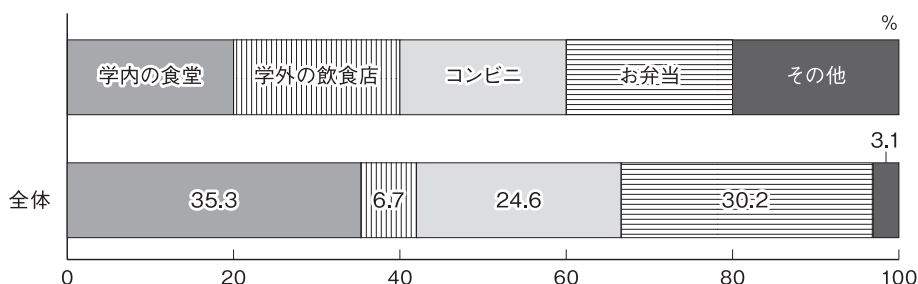


学内での昼食の摂り方

問38

あなたが大学に来た時は、昼食は主にどのようにして摂っていますか？

〔平成25年度〕



〔平成19年度〕 (2つ選択可)

生協食堂 (凜風館・法文・社会・チルコロ・高槻店)

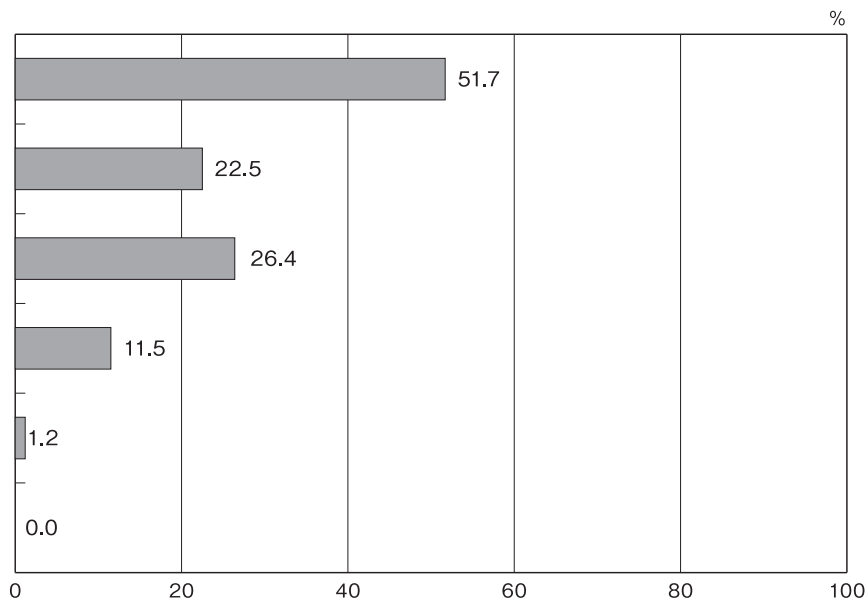
学内のコンビニ

学外の食堂、レストラン

弁当 (家庭で作ったもの)

その他

無回答



【基数：対象者全員】

学内の食堂を利用する学生は減少、弁当を持参する学生が増加

本学学生の昼食の摂り方を調査した。なお、この調査は平成19年度にも実施しており、当時の調査結果と比較するとその回答傾向に変化があったことがわかった。

平成19年度調査では、学内の食堂にあたる「生協食堂 (凜風館・法文・社会・チルコロ・高槻店)」で昼食を摂ると回答した学生が5割を超えていたが、今回の調査において「学内の食堂」で昼食を摂ると回答した学生は35.3%に止まった。

一方、昼食に「弁当を持参する」と回答した学生の割合は平成19年度調査では11.5%であったのに対し、今回の調査では「学内の食堂」に次いで多い30.2%にまで上昇した。これを受け、「学外の飲食店」と回答した学生の割合も平成19年度調査の26.4%から今回は6.7%と大きく減少している。

今回の調査で明らかになった学内の食堂や学外の飲食店を避け、弁当を持参する学生が増加している背景には、昼食時は恒常的に学内の食堂が満席状態に近いことから、混雑を嫌う学生が学内の食堂の利用を避けて、悠久の庭や凜風館1階コラボレーションコモンズ、キャンパス内のベンチといったオープンスペースで昼食を摂ろうと考えていること、また、長引く不況が家計を圧迫しているため、弁当を持参することで経済的負担を減少させようとしていることなどがあるものと推察される。

大学としてもこのような状況を踏まえ、食堂の座席数の増加や学生のニーズに沿ったメニュー作りを食堂委託業者に求めるなど、学生の福利厚生の実現に取組んでいくべきであろう。